

KATE

The 47th ANNUAL CONVENTION IN SAITAMA

- via online

関東甲信越英語教育学会 第47回埼玉研究大会(オンライン)(二次案内)

関東甲信越英語教育学会会長	西垣知佳子 (千葉大学)
埼玉研究大会実行委員長	阿野 幸一 (文教大学)
埼玉研究大会実行副委員長	桐井 誠 (文教大学)

2023年8月26日(土)・27日(日)の2日間、関東甲信越英語教育学会
第47回埼玉研究大会をオンラインにて開催いたします。
皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

- 期 日: 2023年8月26日(土)・27日(日)
- 主 催: 関東甲信越英語教育学会
学会事務局
〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1
東京学芸大学人文社会科学系白倉美里研究室内
E-mail:kate.office.info@gmail.com
学会ウェブサイト:<https://kate-jp.sakura.ne.jp/>
- 後 援: 文教大学(申請中)
埼玉県教育委員会(申請中)
- 本大会に関する問い合わせ先
第47回埼玉研究大会(オンライン)事務局
〒340-0042
埼玉県草加市学園町1-1 獨協大学 羽山恵研究室内
TEL/FAX:048-943-1064(研究室直通)
E-mail:kate2023online@gmail.com

Aug. 26-27, 2023

関東甲信越英語教育学会第47回埼玉研究大会(オンライン) プログラム一覧

8月26日(土) 午後はオンラインにてライブ配信です。	
On Demand	自由研究発表・実践報告 (研究大会ウェブサイトにて配信 ⁽¹⁾)
12:00-12:30	総会 (会員の皆さまのご参加をお願い申し上げます)
13:00-13:10	開会行事
13:15-14:30	ワークショップ1
	協賛企業動画配信
14:40-15:40	オンライン茶話会 ⁽²⁾
8月27日(日) 午後はオンラインにてライブ配信です。	
On Demand	自由研究発表・実践報告 (研究大会ウェブサイトにて配信 ⁽¹⁾)
12:15-13:30	ワークショップ2
	協賛企業動画配信
13:40-14:55	ワークショップ3
	協賛企業動画配信
15:10-16:40	講演 / シンポジウム
16:40-16:50	閉会行事

⁽¹⁾ 掲載・質疑応答期間:2023年8月26日(土)~9月3日(日)

⁽²⁾ オンライン茶話会:テーマ毎に個別のZoom会議室にて自由に討論していただけます。テーマおよびZoom情報は追って研究大会ウェブサイトにてお知らせするとともに、8月21日(月)以降に参加申込者にメールにてご案内します。

大会参加

■ 大会参加(オンライン視聴)にあたっては、研究大会ウェブサイト(※)から事前に申込を行ってください。事前申込期間は6月1日(木)から8月11日(金)23:59です。

1. 講演・ワークショップ:8月21日(月)以降に参加申込時に登録したメールアドレスにZoom情報が送信されます。大切に保管しておいてください。
2. 自由研究発表・実践報告:研究大会ウェブサイトログインしていただくことで視聴が可能となります。KATE会員の方は学会ウェブサイト用のログインIDとパスワードを使ってログインしてください。非会員の方は、参加申込時に登録したメールアドレスにログイン用パスワードが送信されますので、それを使ってログインしてください。

※研究大会ウェブサイトは2023年6月1日(木)公開予定です。

(URL:<https://kate-jp.sakura.ne.jp/t/>)

注意:発表者も大会参加申込が必要です。発表者の方は、お忘れないようにお願いします。

■ 大会参加費:

- ・KATE 会員:無料 (ただし, 事前に 2023 年度年会費を納入の上, 参加申込をしてください。)
- ・非会員:2,000 円 (ただし, 非会員の大学生・常勤職を持たない大学院生は 1,000 円。)

講演

■ 日 時: 2023 年 8 月 27 日 (日) 15:10-16:30

■ 講 演: 埼玉学園大学 准教授 奥住 桂 先生

■ 演 題: 「英語教育の当たり前を見直してみませんか?」

■ 概 要: 「これまでそうだったから」「前にうまくいったから」「自分も学生時代にやっていたから」といった「英語教育の当たり前」をこの機会に見直してみませんか? 学習指導要領、コロナ禍、GIGA スクール構想、ChatGPT の登場と教室を取り巻く環境が大きく変わっている今、もしかしたら「意味のないこと」を学習者に押しつけているかも知れません。教師として、研究者として、教材や教具などを提供して下さる立場として、改めて考えていただく機会になればと思います。

ワークショップ1

■ テーマ: 「小学校: 中学校へバトンをつなぐ小学校外国語の授業」

■ 司 会: 東 仁美 (聖学院大学欧米文化学科教授)

■ 発 表: 永島 小夜香 (飯能市立加治小学校教諭)

平井 香奈 (加須市立志多見小学校教諭)

高橋 博将 (上尾市立大石南小学校教諭)

■ 概 要: 小学校外国語が高学年で教科となって4年目に入りました。教科として指導するに当たって様々な議論が行われていますが、「小学校外国語として大切にしたいこと」、その上で「どのように中学校英語へとバトンをつないでいくか」という2つの点について、3名の先生方の実践とご研究から探っていけたらと思います。

ワークショップ2

■ テーマ: 「中学校: 小学校から高校へつなぐ中学校英語の授業づくり」

■ 司 会: 贄田 悠 (文部科学省国立教育政策研究所 学力調査官)

■ 発 表: 佐々木 有美子 (桶川市立桶川西中学校教諭)

宮脇 勇佑 (埼玉県立伊奈学園中学校教諭)

笹川 陽子 (蕨市立第二中学校教諭)

■ 概 要: 小学校での外国語の教科化、そして高等学校での科目再編という大きな変化を受け、その間に位置する中学校での英語の授業のあり方について考えます。教科書で扱われ

る語彙数の増加や英文の長文化などに悩む先生方も多いため、どのように教科書を扱い、言語活動を実施していくかなどのヒントが得られればと思います。

ワークショップ3

- テーマ:「高等学校:生徒の発信力を伸ばすための高等学校の英語授業」
- 司 会:青木 香(埼玉県立狭山清陵高等学校校長)
- 発 表:市野 陽子(埼玉県立浦和西高等学校教諭)
浜野 清澄(さいたま市立浦和高等学校教諭)
細 喜朗(早稲田大学本庄高等学院教諭)
- 概 要: 新学習指導要領が実施2年目となり、話すことでは「やり取り」や「即興性」を意識した統合的な言語活動が求められるとともに、新科目「論理・表現」や3観点評価の導入など、高校英語は大きな変革期を迎えています。本ワークショップでは、3名の先生の授業実践から、生徒の発信力を高める授業作り、及び評価方法について考えます。

オンライン茶話会

幾つかの分科会を設け、それぞれのテーマで自由に討論していただきます。自由に入退室可能です。どうぞ積極的にご参加いただきますようよろしくお願いいたします。テーマおよび Zoom 情報は追って研究大会ウェブサイトにて確定版をお知らせいたしますとともに、8月21日(月)以降に、研究大会参加申込者宛てにメールでお送りします。

自由研究発表・実践報告の発表申込

6/1(木)～6/21(水)

発表申込・『発表要旨』(400字)送付

- 発表件数は筆頭著者として1件まで、それ以外を含めて最大2件まで。
<発表資格>
 - KATE 会員であること。また、発表申込時点で 2023 年度の年会費を納入済みであること。
 - 事前に大会参加申込(上記 2 ページ参照)を済ませていること。
- ※上記 2 点は共同発表者も同じです。
※非会員の方は学会ウェブサイト(<https://kate-jp.sakura.ne.jp/regist/>)から入会手続きを行ってください。

- 研究大会ウェブサイト(https://kate-jp.sakura.ne.jp/t/presenter_form/)から申込・送付ください。(ウェブサイトの公開は 6/1(木)の予定)
- 期間内であれば提出内容の修正・再送信は可能です。
- 内容に不備がある場合は、6/30(金)までに連絡いたします(発表申込取消の場合もあります)。

6/1(木)～7/15(土)

『発表要綱』(A4・1 ページ)送付

- 研究大会ウェブサイト(URLは同上)からお送りください(未提出の場合、発表は取り消されます)。
- 期間内であれば提出内容の修正・再送信は可能です。
- 内容を審査した上で、修正いただく場合がございます(修正内容によって、発表取消の場合もございます)。

7/24(月)～7/31(月)

スライド or 動画 送付

- PowerPoint スライドによる発表の場合：
 - スライドは 30 ページ以内に収め、期間内にウェブサイトの指示に従ってお送りください。
 - ファイルは.pptx または .ppt 形式で、また音声・動画・アニメーションを埋め込むことはできません。(埋め込む場合には、YouTube 動画による発表となります。)

- YouTube 動画による発表の場合：
 - 15 分以内、500MB 以下の動画ファイルを、期間内にウェブサイトの指示に従ってお送りください。
 - ファイルは .mp4 形式のみとなります(作成方法は研究大会ウェブサイトをご参照ください)。

8/26(土)～9/3(日)

発表資料(スライド or 動画)の掲載、質疑応答

オンライン研究大会ご参加にあたってのお願い

- 登壇者・発表者以外の方は原則としてカメラ・マイクをオフにしてご参加ください。
- Zoom 入室の際に、「参加登録時に返信されます“参加申込番号(Registration number)”」を「事前参加登録時に記入した氏名」の前に記入し、ご参加ください。(大会参加登録された氏名以外で参加されている場合、お声がけさせていただく場合がございます。)

学会からのご案内

- 本研究大会には、関東甲信越英語教育学会会員でなくても既定の参加費をお支払いいただくことでご参加いただけます。
- 関東甲信越英語教育学会にご入会いただけますと、会員の特典の一環として会員扱い(無料)で本大会にご参加いただけます。そのほか、本学会主催の各種行事、学会誌やニュースレターなどの刊行物、学会誌への投稿資格などの特典がございます。ぜひこの機会にご入会をご検討ください。

最新の大会情報は学会ウェブサイトからご確認ください。